



ブロックチェーン技術の活用による臨床試験モニタリングの効率化を実現

SUSMED システム

製薬企業等が医薬品の承認申請のために実施する治験では、医療機関へ訪問をする形でのモニタリング（データの確認）が法令で求められています。データを人の目で確認するという労働集約的な手法となっており、コスト増加の要因となっています。改ざん耐性のあるブロックチェーンを活用することにより、今まで人が確認していたデータをシステムにより担保することで、治験に必要な人員数を削減し、効率化を実現します。

サービスのベネフィット

- ブロックチェーンを組み込んだ治験管理システムを提供します。
- これにより治験に必要なモニタリングをシステムで代替し、モニタリングコストを削減可能です。

サービスのターゲットと効果

【想定される利用主体】

- 医療用医薬品、医療機器の開発を行なっている製薬企業・医療機器メーカー。
- 治験・臨床研究を実施される医療機関・研究機関。

【メリット/ベネフィット】

治験・臨床研究におけるモニタリングコストの削減ができます。

最大 75% 程度の削減（プロトコルやオペレーションによって異なる）

サービスの利用事例

【利用事例】

東京医科歯科大学で実施した臨床試験において、モニタリング工数の削減のために活用。

AWS 選定のポイント

- クラウドサービス提供システムの可用性が高く、安定した運用が実現できる。
- サーバレス/フルマネージドのサービスが充実しており、運用負荷を下げるができる。
- クラウドサービスのスタンダードとなっており、AWSを利用できるエンジニア確保が容易である。

